学習指導案

学校名:岡山県立総社南高等学校

1 科目(単位数)・単元名(使用教材)

「異文化理解」(2単位)

Topic 2 Teach Every Child about food

Topic 4 The Most Frugal President in the World

(Going Global: Strategies for Active Reading) 数研出版

2 単元観

先進国が抱える子供の肥満問題について学習し、欧米の食文化と健康の問題、及びその背景を知ることから自分の食生活を見直し、健康に生きるためにはどのような食事が必要かを考えさせたい。次の課では、世界一貧しい大統領といわれたホセ・ムヒカの生活スタイルを学び、先進国が抱える問題を扱った前課との関連性を踏まえ、本当の豊かさとは何かを考えさせたい。また、これらの課題を学ぶ中で自分が世界とどうつながり、関わっていくのかを模索してほしい。

授業ではペアやグループで意見を述べ合い,互いに協力しながら考えを深め,調べたことや考えたことを伝え合うことができるように指導したい。

3 生徒について

授業では積極的に自分の意見を述べることができるように、和やかで共感的な雰囲気づくりを心がけている。発話の際は英語のみを使用するように指導しているが、ペアやグループでの話し合いでは自分の考えを英語で表現するのが難しく、日本語を使用する場面も見られる。

4 評価規準

コミュニケーションへの	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての
関心・意欲・態度			知識•理解
(ア)	(1)	(ウ)	(工)
ペアやグループでの話し		各題材の内容、ペアや	表現や内容を工夫して
合いで、自分の意見を積		グループでの話し合い・	効果的に伝えあうことが
極的に発言し、他者の考		発表を深く, 正しく理解	できる。
えを共感的に聞こうとす	できる。	できる。	
る。			

5 指導の手順

第1時: オーストラリア姉妹校短期留学生と文化の違い・共通点について話し合う。

第2時: ポスターを用いて、オーストラリアと日本の文化の違いについて発表しあう。

第3時: Topic 2で登場するJamie OliverのTED Talkを動画視聴し, 要点を聞きとらせる。

第4時: Jamie OliverのTED Talkの一部を読み, Food Revolutionの概要を理解する。

第5時: FoodRevolutionについてペアやグループで話し合いながら理解を深める。

第6時: Topic 2を読み、パートごとに概要・要点をとらえる。

第7時: 先進国が抱える食文化と健康の問題及び日本の食文化について話し合う。

第8時(本時):日本の食文化や肥満の問題について考えたことをまとめてポスター発表する。

第9時(本時):「豊かさ(幸せ)」について自分の考えを述べ合い、ホセ・ムヒカのスピーチを視聴する。

第10時:ウルグアイとホセ・ムヒカについて調べた内容を発表しあい, 題材の背景を理解する。

第11時: Topic 4を読み、パートごとに概要・要点をとらえる。

第12時: Topic 4をもとに格差社会と豊かさ・幸せについて話し合いながら考えを深める。

第13時:日本とウルグアイを比較しながら、自分が考える真の豊かさ・幸せについて発表する。

6 本時案(第8時・第9時)

時	学習のねらい	主な学習活動	活用技能	重視する 観点		
第8時	ンを通して考察できる。 ・効果的な発表を工夫して 表現することができる。 ・ほかのグループの発表を	①グループで協力して効果的な伝え方を考えながらポスターセッションの練習をする。 ②ポスターセッション、Qs&As ③発表を振り返り、相互評価をする。 ④食生活と健康について1分間スピーチをする。 ⑤食生活と健康についての考察を英語で書く。	L/I L/P/I I/W L/P W	(ア) (イ) (ウ) (エ)		
	目標:「豊かさ」,「幸せ」とは何かについて自分の考えを述べることができる。 ホセ・ムヒカのスピーチを視聴して, 問題提起されていることを理解し, 要点を まとめることができる。					
第9時	・What is rich life for you? Why? / What is happy life for you? Why? という問いについて英語で話すことができる。 ・英語で意見を伝え合い、グループでの意見をまとめることができる。 ・スピーチを視聴して、話の要点をまとめることができる。	①テーマとなる質問についてペアで1 分間スピーチをする。 ②グループ内で、「豊かさ」、「幸せ」と は何かについて話し合い、発表しあう。 ③オーラルイントロダクションの後、ホ セ・ムヒカのスピーチを視聴する。 ④スピーチで述べられたムヒカのメッ セージは何かペアで話し合い、発表する。 ⑤Topic 4を読み、パートとごとの概要を 理解する。	L/P L/I/P L/I I/P R/I	(ア) (イ) (ウ)		

- *活用技能:L=Listening, R= Reading, I= Speaking [interaction], P= Speaking [Production] W= Writing
- * 観点: (ア)コミュニケーションへの関心・意欲・態度 (イ)外国語表現の能力 (ウ)外国語理解の能力 (エ)言語や文化についての知識・理解
- *「異文化理解」では、学期ごとに学習テーマを設定し、使用教材を再配列している。

1学期:「地域の伝統と発展」 Topic 1, Topic 5

2学期:「先進国は真に豊かな国といえるのか」 Topic 2, Topic 4

3学期:「科学技術の発展がもたらすもの」 Topic 3, Topic 6
ハフォーマンへ計価の際に体式会性ソーン人の Patn to Weiting 200/レーノリック計価衣を参照し